

## NDIR 赤外線ガス分析計

## S4 PULSAR

## NDIR マルチガス分析計

最大5成分を同時測定できる非分散形赤外線（NDIR）マルチガス分析計。超低ドリフト設計により低濃度レンジ・高精度測定に適しています。独自の検出器構造により他ガスとの干渉やダストによる汚染リスクを抑え、長期安定測定を実現します。



測定対象ガス：CO、CO<sub>2</sub>、SO<sub>2</sub>、N<sub>2</sub>O、CH<sub>4</sub>、HCl

主な用途：エンジン・車両試験、環境・排ガス監視、石油化学・プロセス、水素・エネルギー、研究開発・大学

## ■ 特長

- ・最大5チャンネルの同時測定
- ・低濃度レンジ対応（例：CO 0-10ppm）
- ・チャンネルごとに5つのユーザー設定レンジ+オートレンジ
- ・電子式の圧力・温度補正
- ・RS232（AKプロトコル）、4-20mA、0-10VDC出力、Ethernet遠隔診断・制御
- ・DC24V またはユニバーサルAC電源

## ■ 主な仕様

測定方式	非分散形赤外線方式（NDIR・GFC）
測定レンジ例	CO：0-10ppm～0-100%/CO <sub>2</sub> ：0-100ppm～0-100%/SO <sub>2</sub> ：0-100ppm～0-1%/N <sub>2</sub> O：0-10ppm～0-100%/CH <sub>4</sub> ：0-1,000ppm～0-100%/HCl：0-100ppm～0-1,000ppm
直線性	レンジの0.5%または読み値の1%
再現性	読み値の1%
ゼロドリフト	フルスケールの1%/週
ウォームアップ	約15分で使用可能、最適性能まで約1時間

※ 本資料は銘田株式会社で作成した日本語参考資料です。記載の仕様は代表値であり、予告なく変更される場合があります。正式な仕様はメーカー発行の資料または当社までご確認ください。